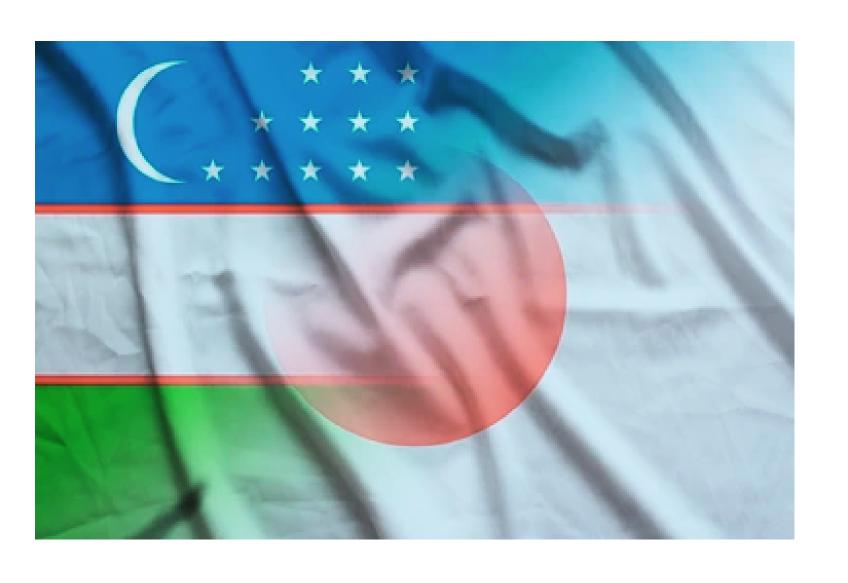
FROM PERSONAL CHALLENGES TO COMMUNITY SUPPORT

- Abdujabborov Ibrokhimjon
- Currently pursuing my doctoral studies at Tokyo University of Foreign Studies
- Originally from Uzbekistan
- Living in Japan for about three years

新規来日者としての経験

- 来日: 2022年、留学生として来日(東京 外国語大学)
- 当初の課題:
 - ・日本語での授業・生活適応の難しさ
 - ・留学生へのサポート不足
 - ・ウズベク人とのネットワーク不在
- 実体験から、「同じ悩みを持つ人が多いのでは」と気づく
- 支援の場を作りたいという思いが生まれる





日本とウズベキスタン の文化の違い

【人間関係】

- ・日本:上下関係を重視、敬語文化
- ・ウズベキスタン:フレンドリーで距離が近い

【宗教・食文化】

- ・ハラール対応の難しさ
- ・断食(ラマダン)などの習慣に対する理解不足

【生活習慣】

- ・時間・約束への厳格さ(日本)
- ・柔軟で家族中心の文化(ウズベキスタン)

UZBEK ACADEMIC CLUB の設立

設立背景:

・自らの経験を通じ、留学生の「研究・進路の悩み」を実感

設立時期: 2024年

指導者・共同設立者:

・名古屋大学 ウミルディノフ・アリシェル教授

主な目的:

- ・研究・キャリアに関する情報共有
- ・先輩後輩のつながり
- ・多世代間の交流の場づくり









主な活動実績

• 開催回数: これまで7回実施 (2024 🗆) 2ヶ月1回 • 形式: 対面 + 意見交換 + 相談会

● 開催場所:

- ・筑波大学
- ・横浜国立大学
- ・東京外国語大学など

• 内容:

- ・博士・修士による体験共有
- ・進学・就職に関するQ&A
 - ・在日生活に関する情報提供





THANKYOU